

## 服薬指導・処方監査に雲泥の差



あじさいネット  
利用風景

長崎市平和町  
有限会社 宮崎薬局 宮崎 長一郎 先生

TEL: 095-848-2512 (宮崎薬局バス通り店) chomiya@bronze.ocn.ne.jp

### 入会のきっかけ & 活用法

2010年の秋に長崎大病院の松本武浩先生と、大村東彼薬剤師会前会長の諏訪敏幸先生の講演をPネット(長崎薬剤師在宅医療研究会)で聞きました。

あじさいネットでカルテが見る事ができる、検査値が分かるということで是非入らねばと思いました。

まだ実例はないのですが、あじさいネットで確認した患者さんのデータにもとづく処方監査をやった、疑問が生じて問合せをするといったことができるのではないかと思っています。また実際に検査値はすでに利用していますが、例えば糖尿病患者さんだったら血糖値やグリコヘモグロビン(HbA1c)の値、腎機能の値とかを把握した上で(服薬指導)ができるようになりました。今までは雲泥の差ですね。

また、入院中の薬剤管理指導記録もあじさいネットで読むことができますから、患者さんの担当薬剤師の方に「この点は指導されましたか?」と質問して、大学病院での服薬指導との間で齟齬がないようにすることもできます。問合せによってその後の処方変更になることもありますが、そういう時は良かったなと思います。

### 『0が1になった』

あじさいネットで検査値が見られるという事は、そういうことです。

例えばノーベル賞は1を1000にした人にあげるのではなく、0を1にした人にあげますよ。

僕ら薬剤師は処方箋が妥当かどうか処方監査をしなければいけません。

今までは、処方箋に書いてある処方内容信じるしかありませんでした。

薬剤の中には、安全域が広い薬剤もあります。安全域が狭い薬剤や、薬物動態やデータを考慮する必要がある薬剤もあります。

また、今は広域病院、基幹病院のほとんどが院外処方箋を発行していますが、そういった病院の患者さんの中には重篤であり難病であり、難しい患者さんも多くおられます。薬も新薬だったり、ハイリスク薬だったりいわゆるTDM(薬剤治療モニタリング)対象薬だったりするわけです。このようなケースで適切にチェックする方法を僕らが身につけているか?といった心もとない。大体は分かりませんが、検査値を見ることが出来ればもっとよく分かり、納得できます。

### ■宮崎薬局 S27年開局

#### ■宮崎 長一郎先生 PROFILE

S60年福岡大学薬学部卒業、同大大学院修士課程に続いて長崎大大学院にて博士課程修了。

- ・長崎県薬剤師会会長
- ・H22年よりあじさいネット会員
- 一気になる言葉

#### ■「見るまえに跳べ」

大江健三郎の小説のタイトルにあります。昔読んで内容は忘れましたが、気になる言葉です。「あんまり考えすぎないで、やることはやった方がいいのかなど。」そういう意味じゃなかったかもしれないけど。僕はどちらかという前にも跳んでた方かもしれないですね。今もそうでしょうね。跳んで草原に落ちるのか、岩場に転がり落ちていくのかは分かりませんが、やっぱり見るまえに跳べと思います(笑)。

基幹病院の薬剤師の方は、病棟へ服薬指導に行く前に必ず検査値等をチェックしています。が、そういった事があじさいネットを利用することによって町の薬局でも可能になる、それが『0が1になった』ということです。僕ら薬剤師は、医師よりも薬剤に対して敏感だと思えますが、あじさいネットの利用によって僕らに対する期待や要求も高くなると思うし、責任も重くなると思います。しかし確実に処方監査や服薬指導の質も向上しますし、何より患者さんのためになると信じています。

また、あじさいネットに加入して、基幹病院での薬剤管理指導記録等を見て知識を得ようと思えば、疑似的に自分の経験として取り込む事もできますし、勉強することができます。つまりあじさいネットは薬剤師の教育ツールにもなると考えています。

## 情報提供病院のご紹介

(県央エリア)

### 市立大村市民病院 地域医療連携室

2004年7月20日に「あじさいネット」は正式発足しました。

市立大村市民病院は、立ち上げ当初から情報提供病院として参加されています。



前列右が谷岡芳人院長。前列左が柴田真吾医師。後列は地域医療連携室師長と室員、診療情報管理室の方々。あじさいネットの登録は診療情報管理室が行っています。

#### ・ Message / 谷岡 芳人 院長 ・

従来からの円滑な地域医療連携の行き届いた土地柄があじさいネットを誕生させたと思います。

大村市は人口約9万3千人で、一次医療として開業医の先生方が支え、当院が2次医療を、3次医療を国立長崎医療センターが担っています。

あじさいネットは歴史的に、日ごろから地域連携が活発に行われていた大村市医師会と国立長崎医療センターと当院の3者が手を組んで始めた試みであり、連携を更に強化しようという一環で始まった取組みです。それが今に続いて、幸いなことに全国で注目されるとともに、長崎県に大きく広がっていている事は、大村市医師会長の小尾重厚先生、国立長崎医療センターの木村博典先生や中原賢一先生、長崎大学病院の松本武浩先生、そして当院の柴田真吾先生といった方々が大きな力になっていていると思います。



手術前に伺いました！

今後は各病院の役割を考えて地域の医療をどうしていくかが大切です。

病診連携については長い歴史があり上手くいっていると思います。今後は病診連携についてどのようにやっていくかが大きなテーマになっていくかと思っています。

各病院の役割分担をふまえて、近郊であれば国立長崎医療センターと当院、国立川棚医療センターと当院で病診連携を行っていききたいですね。当院は回復リハビリもありますので脳卒中の連携パスから、回復期の地域連携パスを使つての移行といった事をあじさいネットのツールで深めていければと考えています。

地域医療連携室&診療情報管理室より  
あじさいネット会員の皆さまへ

当院では、地域医療連携に関わる業務全般は地域医療連携室が担当しています。あじさいネットへの登録に関しては、診療情報管理室の2名が常時対応しています。

同意書の中で、フリガナもれ等があったり、他院宛ての同意書が間違つて当院に送られてくる事がありますので、送られる際に今一度ご確認をして頂けたら大変助かります。

以前あった事例で、ご結婚されて苗字が変わっておられる女性がありました。2重登録の防止にもなるので、同意書にできれば旧姓を書い

#### INTERVIEW / 柴田 真吾 先生



専門は麻酔科です。

#### ・ DOCTOR'S PROFILE ・

あじさいネットの立上げメンバー。あじさいネット運用規定や定款などのNPO法人に必要な公的書類を全部担当しており、現在も理事としてあじさいネットの根幹を支えています。

- ・ 医療情報企画部部長
- ・ あじさいネット理事・運営委員

Q 立ち上げ当時の思い出  
立ち上げ準備段階で  
「協議会設立の必要性を」ご理解いただいたこと

正式名称の決定に際して行われた議論の2つが最高の思い出です！

Q 今後の展開  
今後も診療情報連携の基盤として大きく成長し、地域における社会情報基盤となつて地域住民サービスの「よりどころ」となっていくことになりました。

— 会員の方々へメッセージを！  
あじさいネットは「進化・成長する情報基盤」です。  
今後もその基盤の維持・運営・進化の手伝いをさせていただきたいと思っています。今後ともよろしくお願ひします。

## 情報提供病院のご紹介

(長崎市エリア)

社会福祉法人 十善会  
十善会病院 地域連携室

『救急から在宅まで』が基本理念の十善会病院に伺いました。

十善会病院は、あじさいネットが長崎市内に拡がった平成21年当初から参加されています。



前列中央が小川繁晴理事長。  
地域連携室と情報管理室の方々。  
あじさいネットのシステムに不具合が生じた場合は情報管理室が迅速に対応しています。

### Message / 小川 繁晴 理事長

紹介していただいた診療所の先生方に、出来る限り利便性を図れるよう、窓口を両副院長に一本化しました。これによってよりスムーズな患者さんの受け入れができるよう心がけています。

最近始めた新たな取組みとして、急を要する患者さんの受け入れは「地域連携室を bypass せずに」直接ドクターに連絡できるように致しました。

当院の理念は『救急から在宅まで』です。いくつか経由しますと、状態の悪い患者さんや不安に思っている患者さんを持たせる事になってしまいますので、できる限り時間のロスを少なくしようと改善いたしました。

大切な患者さんを紹介して頂いている訳ですから、スムーズな対応への改善に職員一同で取り組んでいます。

### より円滑な地域連携を目指して

Q. 病病連携についてお聞かせください。

病病連携については約1年ほど前から準備を始めているのは存じています。なかなか難しい面があり、実現に向け時間がかかっているのだろうと思っています。

確かに運用上、安易に進められない面が多くあると思います。病病連携と違って「誰がどこからどういうふうにご利用するか？」というセキュリティ面や管理責任体制の構築はしっかりとした準備が必要ですからね。

病病連携については、病院の方で多少利用の制限をした運用でも良いと思っています。

病病連携同様、病病連携も、患者さんにとって大変メリットが大きい利用方法だと考えていますので、早く運用できるようになる事を期待しています。

ほぼ全員の患者さまがあじさいネットの運用の中で問題解決できるようなれば理想的ですね。

あじさいネットのシステムは、大変スムーズに運用できているように思っていますので、実用面の不便さはあまり感じておりません。

今後は情報提供病院とあじさいネットに参加する診療所の先生方がもっと増えて、広く患者さんをカバーできるようになったらいいですね。

最終的には、ほぼ全員の患者さまがあじさいネットの運用の中で様々な医療情報を共有し、問題が解決できるようになれば理想的かなと思います。

当院は長崎にあります。  
2009年には長崎県より「地域脳卒中センター」の指定を受け、長崎市の脳卒中医療にも貢献しています。



### 地域連携室より

あじさいネット会員の皆さまへ

地域連携室は現在4名おりますが、あじさいネットの登録について、誰でも対応できる体制を整えています。

先生方から土曜日とか時間外に同意書が送られてくるときには、翌営業日の登録となり、登録済のFAXを翌日以降にお送りすることになります。この点は、大変申し訳なく思っております。

また、そんなに多くはないのですが、他院宛ての同意書が間違っって当院に送られてきたり、記入内容が不明瞭なものやFAX番号が違うものもあります。そういった際は依頼元の診療所の先生方に電話で確認し対応していますが、送る前に同意書の記入内容を今一度確認して送っていただけると助かります。

現在の情報提供病院 (H24年3月現在)



運用開始から7年。  
あじさいネットは、県内広域に広がっています。

現在、情報提供病院は14医療機関。  
今年度は県北地域に拡がります。  
佐世保市立総合病院、佐世保中央病院、長崎労災病院、佐世保共済病院が運用開始予定です。

**HOGY®**

一步先の手術室環境づくりをお手伝いします。

ホギメディカルでは、不織布・キット製品など感染対策製品および理想的な病院経営を総合的にサポートする手術管理システムをご提供しております。

国内最大級の生産・滅菌システムと全国25箇所の営業所ネットワークによって安定的な製品提供ならびにお客様サポートで「安心」をお届けしております。

株式会社 **ホギメディカル**

本社：東京都港区赤坂2-7-7 TEL:03-6229-1300 FAX:03-6229-1344

## あじさいネットQ&A

あじさいネット事務局では、会員の皆様よりたくさんのお問い合わせをいただきます。そこで、よく質問を受ける内容につき解説いたします。


**Q1** 月会費の4,000円は、何に使われていますか？

**A1** あじさいネットを安全に運用する上で利用されています。このうち約3,000円がインターネットを暗号化する機械(OD-VPN)の機器費用、回線利用料および故障した際の修理費用に充てられています。このため故障した際には、管理元のNTTデータ中国に連絡することで代替え機器が送ってもらえることができ、故障した機器との無償交換となります。残りの金額は事務経費として利用させていただいております。

### 【同意書について】

<同意書についての注意事項>

1. 同意書は2部コピーしてください。そのうち1部は患者さまにお渡しし、1部は貴院でカルテに添付し保管してください。原本は、利用先の情報提供病院に後日まとめてご送付ください。
  2. あじさいネットでは、患者さまがいつでも自由に閲覧の撤回ができるよう、同意時点で同意撤回書も必ず渡す運用となっております。ご本人には同意撤回書の原本をお渡しください。
  3. FAXするのは同意書のみです。誤って同意撤回書も送ってこられるケースもありますので、ご注意をお願いいたします。
- Q2** 患者さんには2親等以内の方が近くにいないので、甥に署名をしてもらおうと思っています。甥は2親等以内ではありませんが、かまわないでしょうか？
- A2** 2親等以内ではない方の代行同意は認められておりません。誠に申し訳ありませんが、遠方でも手紙等で2親等以内の方の署名が入った同意書の用意をお願いします。
- Q3** 複数の病院を利用したいとき、同じ同意書を全病院に送ってはダメですか？
- A3** あじさいネットでは同意書の原本を必ず、同意を取得した情報提供病院に送る運用となっております。このため病院名のチェックが入った同意書をそれぞれFAXで送り、原本は後日当該病院に送付する必要があります。
- Q4** 以前は患者さんのカルテが閲覧できたのですが、最近利用してみると利用できなかったのですが？
- A4** 同意書の有効期限は6ヶ月に設定されています。6ヶ月以内に閲覧利用すればさらに6ヶ月有効期限が延長されますが、6ヶ月間閲覧していないと閲覧権限が失効してしまいます。その際は、お手数ですが、再度同意取得が必要です。これは、患者さまが一度同意すると半永久的な閲覧を望んでいるわけではないとの判断によるものです。



Empowered by Innovation **NEC**

地域に分散した診療情報を統合して共有するネットワークサービスで地域医療連携をご支援します。

**NECの地域医療連携ネットワークサービス**

まずはWebで、詳細情報を。 **NECの地域医療連携** (広告)  
[www.necjal.com/](http://www.necjal.com/)

お問い合わせは、NEC(医療)ソリューション事業部へ  
〒106-8001 東京都港区芝五丁目7-1(NEC本社ビル) TEL. 03(3798)6756

人と地球にやさしい情報社会へ <http://www.nec.co.jp/>

## INFORMATION

### H24年5月19日(土) 第3回あじさいネット研究会が開催!

毎年5月にあじさいネット研究会が開催されます。  
 昨年は県内外より385名の参加がありました。今年の開催は以下のようになっております。

- 会場：活水大学看護学部講堂（大村市）
- 日時：5月19日（土） 16:00～18:00

#### プログラム

（一般演題）＊主題演題は未定

- |  |               |
|--|---------------|
| 1. 在宅でのあじさいネット利用<br>大村市：田崎医院院長<br>長崎市：藤井外科医院院長 | 田崎 賢一<br>藤井 卓 |
| 2. 薬局でのあじさいネット利用<br>長崎県薬剤師会会長                  | 宮崎 長一郎        |
| 3. 病病連携でのあじさいネット利用<br>国立病院機構長崎医療センター総合情報部長     | 木村 博典         |
| 4. これからのあじさいネット<br>長崎大学病院医療情報部准教授              | 松本 武浩         |

（特別講演）

別府「湯けむり医療ネット」における検診情報の活用(仮題)  
 演者：未定

- 懇親会 18:30-21:30 医療センター10階 Sガーデン

研究会開催日と同日に臨時総会が開催されます。【議事内容：定款の変更と理事・運営委員の規定変更】

・ Topics & Schedule ・	
2012年3月15日	佐世保市立総合病院、佐世保中央病院、長崎労災病院、佐世保共済病院の4病院が情報提供病院として正式入会
4月1日	長崎大学病院 医師記録共有開始
5月19日	平成23年度第一回あじさいネット臨時総会
5月19日	第3回あじさいネット研究会 会場：活水大学看護学部講堂（大村市）（16:00-18:00）
7月(予定)	佐世保総合病院、佐世保中央病院が情報提供病院として運用開始予定
10月	あじさいネットを利用した新たなサービスの開始予定 ・離島（救急）支援システム、高品質遠隔画像診断システム ・医師会・病院間TV会議システム、簡易コンサルテーションシステム ・医療従事者生涯教育支援システム
10月	平成24年度あじさいネット総会・理事会開催予定

### Good Health Creator, MEDICAL+SCIENCE

独自の事業スタイルを基盤として  
ヘルスケア分野に新たな潮流を生み出します。

先日本大賞賞により受賞された資格に対し選んでお見舞い申し上げます。  
 被災地の日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

□ 事業内容

- 臨床検査  
（生化学的検査・血液学的検査・免疫学的検査・微生物学的検査・遺伝子関連検査・病理学的検査・その他検査）
- 予防医学関連サービス
- 医療関連サービス
- 体外診断用医薬品・体外診断用機器・試薬等の開発・製造・販売及び輸出入
- 医薬品・化学品の毒性試験、薬効薬理試験
- ヒト細胞による薬物・薬理試験
- 遺伝子・タンパク質解析
- 医薬品・農薬・化学品・食品添加物・化粧品等における安全性評価・環境リスク評価サービス
- 薬の安全サポート
- ドーピング検査

**三善化学メディエンス株式会社**  
 〒108-8559 東京都港区芝浦四丁目2番8号  
 TEL:03(5672)4000(代表)

## あじさいネット入会方法のご案内

- 1. 入会**  
 入会申込書を事務局宛に送っていただきます。  
 所属医師会が入会している場合は個人の入会金は無料です。  
 所属医師会が入会していない場合は、入会金が **50,000円** 必要となります。尚、初期設定費用として別途 **30,000円** を承ります。
- 2. 利用料金**  
 月々 **4,000円** (レセプトオンライン請求も希望の場合は **5,000円**)  
 と年 **3,000円** のウイルス対策ソフトライセンス料が必要です。  
 ウイルス対策ソフトライセンス料とあわせて年間一括払いをお願い致します。
- 3. 機器の設置**  
 機器設置用ヒアリングシートに必要事項をご記入の上、事務局宛にファックスまたは郵送願います。  
 シートに基づいて専門スタッフ (NTT 西日本ホームテクノ九州) が設置、動作確認に参ります。
- 4. 運用講習会**  
 利用法の運用講習会です。講習後『講習会受講修了証』とアクセス専用 ID と仮パスワードをお渡し致します。
- 5. 同意書と登録**  
 患者さまにあじさいネットに関する説明を行い、あじさいネットに参加するための同意書をご記入いただけます。取得した同意書は診療情報閲覧を希望する情報提供病院の医療連携室宛にファックスで送付して下さい。約 10 分後に連携室より手続き終了の FAX が届きます。この段階で利用可能です。
- 6. あじさいネットポータルサイトへのログイン**  
 アクセス専用 ID・パスワードにてあじさいネットのポータルサイトにログインし、同意を得た患者さまの診療情報を閲覧することができます。

### 入会等に関するお問い合わせ先

あじさいネット事務局 (長崎県医師会事務局内) 担当: 三浦、苑田  
 電話 095-844-1111 FAX 095-844-1110

\* 手続き上、必要な様式ならびに同意書につきましては HP からダウンロードできます。

## 編集後記

「あじさいネット OFF LINE 通信」は今年 (2012 年) 1 月に創刊し、今回で第 2 号を発行する運びとなりました。創刊号は、おかげ様で好評を頂き誠にありがとうございました。「あじさいネットを上手く活用頂いている皆様方の生の声をインタビューし、会員の皆様ならびに医療従事者の皆様にお届けする」というコンセプトで発刊しましたが、創刊号ではインタビュー記事が「とても分かりやすく、しかもなんだか楽しそうだ」と多くの方々から評価いただきました。なお、本広報誌は、あじさいネットの HP からでもご自由にダウンロードできますので、創刊号が手に入らなかった方は、こちらからご利用ください。

さて、今回は、さらに高度な活用をされている先生方々のご紹介です。先生方より頂いたコメントから、あじさいネットにより地域医療のスタイルそのものが大きく変わりつつあることを感じます。

あじさいネット OFF LINE 通信 編集長 松本 武浩

広報誌に関わるご意見・ご要望は、長崎県医師会 長崎県あじさいネット拡充プロジェクト室までお寄せください。  
 電話 095-894-9655 FAX 095-894-9651 aj-na@nagasaki.med.or.jp  
 最新の情報は、HP をご覧ください。http://www.ajisai-net.org/

## あじさいな人々

たくま かずひこ



Dr.たくま  
 在宅医療のエキスパート。  
 医師の傍ら出筆依頼が後  
 を絶たない。



# あじさいネット OFF LINE 通信

vol. 3



【大村FAから望む大村湾】  
写真提供 宮下 光世 先生  
(長崎川棚医療センター院長)

## 目次

<b>会員様の声</b>			
中田外科胃腸科	中田 俊則 先生	2	
麻生外科医院	平田 恵三 先生	3	
きらら薬局	河村 綾子 先生	4	
<b>情報提供病院のご紹介</b>			
国立病院機構 長崎川棚医療センター	地域医療支援センター	5	
国立大学法人 長崎大学病院	地域医療連携センター	6	
<b>シリーズ あじさいTALK 第1回</b>		7	
対談 長崎大学病院長 河野 茂 先生 × 松本 武浩 先生			
レポート 第3回あじさいネット研究会		8	

### 現在の運用状況

(平成24年6月15日現在)  
 患者登録数 21,934名  
 (全件書面同意取得済み)  
 会員数 219名  
 情報閲覧施設数 151施設  
 (内、調剤薬局数18)  
 情報提供病院数 14施設

### 協賛メーカー (賛助会員)

- (株)ホギメディカル福岡営業所
- 日本電気(株)医療ソリューション事業部
- 三菱化学メディエンス(株)

### 基本理念

地域に発生する診療情報を患者さまの同意のもと、複数の医療機関で共有することによって各施設における検査、診断、治療内容、説明内容を正確に理解し、診療に反映させることで安全で高品質な医療を提供し、地域医療の質の向上を目指すものです。

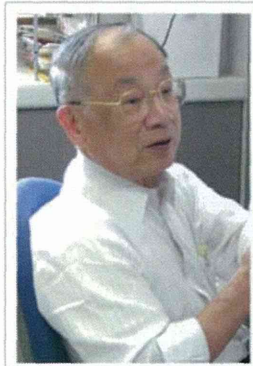
NPO法人長崎地域医療連携ネットワークシステム協議会

あじさいネット広報誌「あじさいネット OFF LINE 通信」Vol.3





家庭医でありたい。あじさいネットはそのためのツールです。



DOCTOR'S PROFILE

S41年 長崎大学医学部卒  
H6年 開業  
H16年 発足当初よりあじさいネット会員  
■あじさいネット監事

中田先生は、発足当初からあじさいネットに入会し、活発に利用されています。延べ480例近くの登録をされています。

あじさいネットの立上げ当初(あじさいネットを通じ、医療センターの検査データや画像といった情報を当院で見ることができるといったことを聞いたものですから、すぐ入りたいなど思い入会しました。

私は、現在の長崎医療センターが「ながちゅう」と呼ばれていた長崎中央病院時代に二十年近く勤務していました。開業が平成六年です。開業当初、医療センターは紙カルテだったので、紹介した患者さんの経過がどうかと思うような時は、仕事を終えて医療センターに赴き、カルテを見せてもらったことよって検査データとか情報を入手することができていたのですが、電子カルテになると、そういう情報が簡単には見れなくなりました。

大村市古賀島町

中田外科胃腸科 中田 俊則 先生

TEL : 0957-54-0083

内視鏡検査とかCT検査といった画像診断が非常に見やすいです。

あじさいネットを使うとCTでの血管画像といったもので、当院で見ることができずので、素晴らしいなあと思いますね。

CT検査の利用では、紹介した患者さんは朝九時ころ基幹病院にCT検査に行きます。当院に十一時頃帰って来られる時には、写真とレポートがあじさいネットで見れるので、それらを見ながら患者さんに「こういうふうなところに見えがありますよ」と画像を見せながら説明をしています。視覚に訴えて、丁寧に分かりやすく説明できますから、患者さんによく理解してもらえています。例えば乳がん検査の場合、マンモグラフィや超音波、MRIといったものを一連のシリーズものとして見ることができると非常に助かっています。

あじさいネットでは、カレンダーが表示されます。それを見ると、日付毎に検査結果、治療内容、処方薬といったデータとカルテの記録や熱型表などが一目で分かるようになっていんです。ですから紹介した患者さんの入院中の経過や退院後の基幹病院での外来の経過を、きめ細かに把握することができます。

入院した患者さんのカレンダーを見ると手術予定日が分かります。このため時間があれば自分が紹介した患者さん全例ではないですが、昼休みなどを利用して手術を見学に行きます。そういうふうな手術をされているのを見たり、鏡視下の手術など新しい手技を学んでいます。

中田先生にQ&A!

- Q. 入会時に印象に残ったこと  
A. 子供たちとメールしようと思って設置していた外来のパソコンに、業者さんが30分ほどでVPN機器を取り付けていきました。簡単に使えるようになった早さにちょっと驚きました。
- Q. 先生のあじさいネットの利用法は幅が広そうですが?  
A. 患者さんが基幹病院の予約日を忘れた際に、あじさいネットで調べて受診日を教えてあげたりと、色々な使い方をしています。
- Q. 信条を教えてください。  
A. 一人一人の患者さんを一生懸命診て、家族ぐるみで受診して頂けるような家庭医になりたいと思っています。
- 近所のおじいちゃんやおばあちゃん、子供さんとか色々な方と接しながら診療できたらいいですね。

あじさいネットの参加同意の説明について

「このパソコンと医療センターの電子カルテはつながっていますから、向こうで検査したデータはすぐここで見れますよ」といった説明をします。今まで断られたことはありません。最近ではあじさいネットをご存じの方も多くなりました。

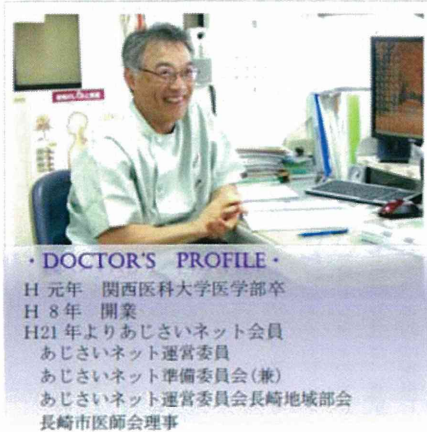
あじさいネットが大村で浸透したように感じます。

あじさいネットへ期待すること

当院からの情報を基幹病院へお届けできるようになったらいいですね。

基幹病院の専門の先生方に、前もって相談してみたい症例が時々あります。そういった時、当院の情報を専門の先生に一回見てもらって「こういった治療をしてみてください」とか「これは大きな病院に紹介してください」といった相談ができればいいですね。

専門連携の現場でも利用しています。



DOCTOR'S PROFILE

H 元年 関西医科大学医学部卒  
 H 8年 開業  
 H21年よりあじさいネット会員  
 あじさいネット運営委員  
 あじさいネット準備委員会(兼)  
 あじさいネット運営委員会長崎地域部会  
 長崎市医師会理事

長崎市滑石

麻生外科医院 平田 恵三 先生

TEL : 095-856-2255 knsra@ngs2.cncm.ne.jp

夜明け前から黎明期を経て  
 これからは展開期ですね。

長崎市内で平成二十一年にスタートをきるまでの4年間で大変でした。まず、他地域でのネットワークの調査・評価から始まり、長崎市医師会、基幹病院への説明会の開催や、アンケート調査を頻回に行いながら、議論・検討を重ね進めました。

その頃の僕たちは、島崎藤村の書物じやないけど「夜明け前」でした。まさに手さぐりの段階。そして「夜明け前」から、試験的に始めた「黎明期」があつて、今、あじさいネットは長崎市にもすっかり定着しました。まだ入会希望の先生方が皆入会したわけではありませんが、確実に拡がりをみせています。これからは「展開期」ですね。

大病院と診療所を結ぶ  
 循環型地域連携でも  
 あじさいネットは有効です。

僕は、今、長崎大病院のリウマチ治療の循環型地域医療連携に携わっています。これは長崎大病院第一内科リウマチ・膠原病内科の川上純教授が構築されたシステムで、患者さんが、大病院とかかりつけ医を定期的に行き来する事によって患者さんを地域全体でサポートするものです。

【二人の主治医がいる安心】を実現

リウマチ治療は、最近めざましく進歩していて、生物学的製剤治療により、以前は難しかった寛解までもっていくことができます。しかしながらこういった薬剤は他の一般薬よりも効果は高いけれども副作用も強い傾向がありますので、大病院に入院して集中的な高度専門医療を行い、ある程度病態が落ち着いてリウマチレックスといった内服薬を使う段階で、我々診療所の医師が受け手となり、継続的な治療と医療相談を行います。

そこで、あじさいネットが役に立つんです。大病院でそういった難しい治療をしているとQOLや検査データなど膨大なデータが記録されています。そういったデータを送ってもらうことも、患者さんに渡してもらうことも大変です。しかし紹介時に「あじさいネットに登録しますよ」と書いておくと送ってもらいやすいです。大病院のデータは全部逐一分かるし、経過も分かりますからね。

立上げ準備の隊長でした(笑)



看板娘のララちゃんです!

長崎地域でのこれから

長崎大病院の松本武浩先生に船頭役になってもいい、長崎地域での道筋は作ったつもりです。今後はこの役職や色々なことを若い後身に任せて更なる発展を少し離れたところから見たいなところですね。

現在、長崎市の会員は七十名くらいです。早い時期に二百名に近づきたいという希望があります。あじさいネットで画面を見ながら患者さんに説明するとすごく喜ばれます。拠点病院では敷居が高いから、質問をしたいけどできなくて、「ここで教えてください」と言われることが多いですよ。こういうシステムがあることを、我々診療所の医師と拠点病院の医師そして受ける側の市民にもっと知ってもらいたいです。また早いうちに当院からの診療データも拠点病院に提供できるようになるといいですね。

あじさいネットへの要望

病院毎の方針で利用できる診療情報には違いがありますが、できるだけ多くの診療情報を提供して頂きたいと思っています。なかでも特に画像、読影レポートは是非とも出してもらいたいです。